

議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和6年2月9日（金）午後1時30分
- 2 閉会日時 令和6年2月9日（金）午後2時20分
- 3 会議場所 熊山支所大会議室
- 4 出席委員
 - 1 番 牛尾 直人君 6 番 光成 良充君 8 番 大口 浩志君
 - 9 番 治徳 義明君 11 番 金谷 文則君 13 番 福木 京子君
 - 15 番 下山 哲司君
 - 17 番 佐藤 武議長
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者

市 長	友實 武則君	副 市 長	前田 正之君
教 育 長	坪井 秀樹君	総合政策部長	倉本 貴博君
総 務 部 長	戸川 邦彦君	教 育 次 長	入矢五和夫君
総 務 課 長	花谷 晋一君		
- 7 事務局職員出席者

議会事務局長	土井 常男君	副 参 事	野田 順子君
--------	--------	-------	--------
- 8 協議事項
 - 1) 令和6年3月第1回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について
 - 2) 一般質問について
 - 3) 令和6年3月行事予定について
 - 4) 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の提出について
 - 5) その他

午後 1 時30分 開会

○委員長（下山哲司君） ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

初めに、議長から挨拶をお願いいたします。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 皆さん御苦労さまでございます。お世話になります。

本日の議会運営委員会、2月16日に初日を迎えます2月定例会の会期日程、それから議会運営等について、さらに3月の行事予定等について御協議をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、協議事項に入ります。

協議事項1番目、令和6年3月第1回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について、まず議長から説明をお願いいたします。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 日程及び議会運営については、局長から説明をさせますけれども、今回提出議案の赤磐市手数料条例の一部を改正する条例及び令和5年度赤磐市一般会計補正予算（第6号）について、初日に採決をお願いしたいとの執行部からの依頼がありました。

詳細については、この後執行部から説明してもらいますが、提案理由説明の後、委員会付託を省略し、直ちに質疑、討論、採決を行っていただきたいと思いますので、御協議をよろしくお願いします。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 続いて、執行部から説明をお願いいたします。

戸川総務部長。

○総務部長（戸川邦彦君） 令和6年3月議会におきまして初日採決をお願いする理由につきまして、まず1件目の赤磐市手数料条例の一部を改正する条例につきましては、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令及び政令に規定する総務省令で定める金額等を定める省令の一部を改正する省令が公布されたことに伴う手数料条例の改正を行うものでございます。

改正内容としましては、戸籍法の一部改正に伴い、戸籍証明書が本籍地以外でも取得可能になること及び戸籍電子証明書の発行が開始されることへの対応を行うもの、また政令に基づき、手数料の標準額が改定されたものでございます。

そのうち、戸籍法の一部を改正する法律の施行日が令和6年3月1日とされたことから、本条例改正につきまして、初日採決をお願いするものでございます。

次に、令和５年度赤磐市一般会計補正予算（第６号）につきましては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として住民税非課税世帯等臨時特別給付金を追加支給するための補正予算で、物価高に切実に苦しんでいる低所得世帯を支援するため、追加で対象となった住民税均等割のみ課税される世帯に10万円を、また低所得世帯の児童１人当たり５万円を給付するもので、早期に支給手続を行う必要があるため、初日採決をお願いするものでございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明がありましたとおり、赤磐市手数料条例の一部を改正する条例及び令和５年度赤磐市一般会計補正予算（第６号）につきましては、提案理由説明後、委員会付託を省略して直ちに質疑、討論、採決を行うことで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたしました。

続いて、議会事務局から日程について説明をお願いいたします。

土井局長。

○議会事務局長（土井常男君） それでは、会議資料の１ページ、令和６年３月第１回赤磐市議会定例会会期日程表（案）を御覧ください。

本日の議会運営委員会において決定していただきますが、まず日程第１日、２月16日金曜日午前10時から議会初日、本会議を議場で開会いたします。

会議録署名議員の指名につきましては、15番下山哲司議員、16番実盛祥五議員をお願いいたします。

会期の決定につきましては、２月16日から３月14日までの28日間でございます。

諸般の報告に続きまして、議案の上程がございます。

このたびの議案は、人事案件が５件、報告案件が１件、条例案件が12件、予算案件が16件、その他案件が１件で、計35議案です。

まず、赤磐市教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについてから人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてまでの５件は、人事案件のため、申合せ事項により本会議場で直ちに質疑を行い、委員会付託を省略して討論、採決を行います。

次に、地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告については、本会議場で直ちに質疑を行います。

次に、赤磐市手数料条例の一部を改正する条例及び令和５年度赤磐市一般会計補正予算（第６号）につきましては、先ほど御決定をいただいたとおり、提案理由説明の後、委員会付託を省略して直ちに質疑、討論、採決を行います。

次に、赤磐市ハレカハーフ基金条例と赤磐市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び、そこから11行下になりますが、赤磐市消防団条例の一部を改正する条例と岡山市及び赤磐市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更についての４件は、総務常任委員会に

付託予定です。

次に、赤磐市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例から赤磐市子ども医療費給付に関する条例の一部を改正する条例までの3件は、厚生文教常任委員会に付託予定です。

次に、赤磐市青年の家条例を廃止する条例から水道法改正に伴う関係条例の整理に関する条例までの5件は、産業建設常任委員会に付託予定です。

次に、令和5年度赤磐市一般会計補正予算（第7号）から令和6年度赤磐市下水道事業会計予算までの15件は、予算常任委員会へ付託予定です。

以上が市長から提案されます議案35件であります。

なお、2月16日から質疑通告の受付を開始いたします。

17日土曜日、18日日曜日は休会です。

19日月曜日は午前10時から本会議、議案の上程2日目です。

20日火曜日は午前10時から本会議、一般質問の初日です。

なお、質疑通告の締切りはこの日の17時です。

21日水曜日は午前10時から本会議、一般質問の2日目です。

22日木曜日は午前10時から本会議、一般質問の3日目です。

一般質問は14名の方から提出がございます。質問者の割り振り等は、後ほど御協議をお願いいたします。

23日金曜日、24日土曜日、25日日曜日は休会です。

26日月曜日は予備日です。

27日火曜日は午前10時から本会議、質疑となります。

質疑終了後、議案の委員会付託を行います。

ここで資料は戻っていただきまして、請願・陳情文書表をお開きください。

今回は、陳情が1件提出されております。

提出日は、令和6年2月1日に持参されました。件名は、赤磐市心身障害者医療費に関する陳情です。陳情者は、岡山県岡山市北区南方2丁目13-1、きらめき・プラザ岡山県総合福祉ボランティア・NPO会館1階、特定非営利活動法人岡山県腎臓病協議会理事長大王浩喜様です。

なお、陳情の取扱いについては、申合せ事項により、議員の皆様には写しをタブレットに格納しておりますので、御確認いただきたいと思います。

引き続き、会期日程表に戻っていただきまして、28日水曜日は予備日です。

29日木曜日は午前10時から産業建設常任委員会です。

3月1日金曜日は午前10時から総務常任委員会です。

2日土曜日と3日日曜日は休会です。

4日月曜日は午前10時から厚生文教常任委員会です。

5日火曜日は予備日です。

6日水曜日は午前10時から予算常任委員会です。

7日木曜日は予算常任委員会2日目です。

8日金曜日は予算常任委員会3日目です。

なお、この日から討論通告の受付開始となります。

9日土曜日と10日日曜日は休会です。

11日月曜日は予備です。

12日火曜日、13日水曜日は休会です。

なお、13日の17時が討論通告の締切りでございます。

14日木曜日は午前10時から本会議最終日で、委員長報告の後、質疑、討論、採決を行います。最後に委員会の閉会中の継続調査及び審査について議決を行いまして、3月議会の日程が終了の予定です。

以上が現在予定されております3月議会の議事日程（案）でございます。よろしくお願いいたします。

説明は以上です。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

ただいまの説明について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項2番目、一般質問について、議会事務局から説明をお願いいたします。

土井局長。

○議会事務局長（土井常男君） 資料の一般質問通告表を御覧ください。

先ほど申しましたけれど、14名の方から一般質問の提出がございました。どのように割り振りをいたしましょうか、よろしくお願いします。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

一般質問の割り振りについて御意見はありませんか。

○副議長（治徳義明君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 治徳委員。

○副議長（治徳義明君） 14名で3日ということで、5、5、4で提案をさせていただきます。

○委員長（下山哲司君） 今5、5、4という案が出ましたが、それで皆さんよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうことで、そのように決定いたしました。

続いて、協議事項３番目、令和６年３月行事予定について、議会事務局及び執行部から説明をお願いいたします。

土井局長。

○議会事務局長（土井常男君） それでは、資料３ページの令和６年３月議会行事予定（案）、こちらのほうを御覧いただきたいと思います。

３月につきましては、定例会を先ほど説明いたしておりますので、定例会につきましては割愛させていただきたいと思います。

そういたしますと、２日土曜日１０時より岡山白陵高等学校卒業式がございます。

続いて、２６日火曜日１３時３０分より柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会、１５時３０分より柵原、吉井、英田火葬場施設組合議会がございます。

２８日木曜日１０時より議会運営委員会を予定しております。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 倉本総合政策部長。

○総合政策部長（倉本貴博君） それでは、執行部の３月の主な行事予定について御説明いたします。

市行事予定（案）を御覧ください。

４日月曜日、本庁舎前において、市役所本庁舎リスタートセレモニーを開催いたします。市長と副市長の出席です。

１３日水曜日、岡山市内で岡山県農業共済組合の理事会が開催されます。市長が出席いたします。

１７日日曜日から２２日金曜日まで、市長がチェコ共和国に出張いたします。

２５日月曜日午前、岡山市内で岡山県広域水道企業団の運営協議会及び議会が開催されます。市長が出席いたします。

同日午後、吉井会館において、人権教育推進委員会を開催します。市長と教育長の出席です。

２６日火曜日美咲町内で柵原吉井特別養護老人ホーム組合及び柵原、吉井、英田火葬場施設組合の管理者会議及び議会が開催されます。市長が出席いたします。

２７日水曜日、岡山市内で岡山県防犯協会の理事会が開催されます。市長が出席いたします。

２９日金曜日午前、消防本部において、市職員の退職・退任式を行います。三役の出席です。

また、同日午後、中央図書館において、教職員の転任・退任式を行います。市長と教育長の出席です。

３月の主な行事予定は以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

ただいまの説明について質疑はありませんか。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 執行部のほうの3月2日に白陵の卒業式には出席という予定がないようですが、今回は出席されないということなんでしょうか。

○委員長（下山哲司君） 倉本総合政策部長。

○総合政策部長（倉本貴博君） 失礼いたしました。確認をいたしますが、出席の予定が漏れている可能性がございます。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 可能性があるっていうふうな答弁でしたけど、これはおかしいことではないかと思います。

○総合政策部長（倉本貴博君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 倉本総合政策部長。

○総合政策部長（倉本貴博君） 先ほどの答弁は、謝罪の上、訂正をさせていただきます。

3月2日、岡山白陵高校の卒業式に市長が出席いたします。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

○委員（金谷文則君） はい。

○委員長（下山哲司君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項4番目、厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の提出について、議長から説明をお願いいたします。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） この件につきましては、昨年12月27日の当委員会で説明をさせていただきました。意見書提出について御協議いただきましたけれども、添付しております意見書案、御覧いただきたいと思います。これを3月定例会最終日に提案するというところでよろしくお願いしたいと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 議長より意見書提出の説明がありました。

この意見書につきましては、議会運営委員会として委員長名で提出することよろしいでしょうか。御意見をお願いいたします。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのようにいたします。

続いて、協議事項５番目、その他について、議長から報告をお願いいたします。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） その他について、まず駐車場の使用料金について、皆様に御報告と御了承をいただきたいと思います。

この駐車料金については、現在毎月500円、議員も支払っておりますが、職員も同じ額ということでありますけれども、このたび４月から100円アップをして月額600円の駐車料金をお願いしたいという申出がありましたので、議員の皆さんにも御了承をいただきたいということで、御報告でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） これについて皆さん御意見はありませんか。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） ただ値上げするというようなだけじゃなくて、根拠があつてのことだろうと思う。どういう根拠ですか、お願いします。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（佐藤 武君） 根拠といいますか、執行部のほうからの説明では、非常に赤磐市としても財政が厳しい中で、職員の負担それから議員の駐車料金の負担について御協力をお願いをいただきたいということで、部長級で構成する財産管理委員会で協議をして、100円アップをお願いしたいということでお話がありましたので、御協力をいただきたいということでございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 根拠と言われりゃ根拠かもしれませんが、100円上げることによってどういうふうになるからとか、どういうふうに予算書の中に反映されているとか、当然予算書の中に反映されてるんだろうと思うんですけど、その辺のところの説明をきちっとしていただかないと駄目だと思うんで、これは予算常任委員会か何かでやってもいいんじゃないんでしょうか。

○委員長（下山哲司君） 簡単でよろしいんですけど、納得いくような説明を執行部のほうからお願いしたいと思いますが、よろしいですか。

○副市長（前田正之君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 前田副市長。

○副市長（前田正之君） 先ほどの駐車場の使用料につきまして、私たち職員も止めさせていただいてということで、駐車場料金を500円ということで従前やっておりました。長年のそういう経過を経まして、財政の中の収入的なものをもう一度見直していこうという中の一つ

に、駐車料金というものも取り上げまして、市の財産を使用貸借するときの公式に基づきまして、各支所であるとか、地域性もそれぞれあるんですが、そういったものを全て計算式により出しまして、その平均値を取りましたらちょうど600円を少し切る数字だったと思います、はっきりとした数字があれですが。その根拠に基づきまして、今回600円にしようということ、市の中の公有財産の管理委員会の中で協議をいたしまして決定をいたしたという、数字はそういう根拠であります。

それに基づきまして、御理解をいただけたらということですので、一応そういう数字的な根拠はそういうものを持っております。よろしくお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員、御理解いただけますか。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 理解できません。予算として収入を多分するはずですから、予算の委員会の中で十分検討されて反映されるのが当たり前の話であって、ここで100円上げますからよろしいかっていうようなことではないように思いますので、承諾はできません。

○委員長（下山哲司君） 職員の方も御理解いただいてそういうことになつとるというようなお話でございますので、御理解をいただけるようお願い…。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 多分今の答弁もおおよそみたいな話なんですけど、そう曖昧なことをやるようじゃ全てのことが曖昧になってしまうので、きちんとそこらを説明して、必要なものは必要のように負担をすりゃいいわけで、ちゃんと説明をされて、皆さんが納得するところでやられればいいと。だから、今のような説明では、私は納得いかないというふうに申し上げておる次第でございます。

○委員（福木京子君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 福木委員。

○委員（福木京子君） この駐車場、庁舎の改修のときに、あれはネオポリス道路の、あそこは高屋ですか、あの敷地を一部駐車場を広げたりしましたよね。そんなんとかその辺で、そういう全体的な駐車場を広げたりしたり、そういうことなんかも含まって考えているんですか。ここが変化したというのは、何かそういうふうな、新たに駐車場を借りてるでしょう、あそこ。そういうことが考えられるんですけど、何かその変化というんか、その辺が分かれば教えてもらいたい。

○委員長（下山哲司君） 前田副市長。

○副市長（前田正之君） あそこを借りているというのは、耐震工事に基づくものでありまして、そのこととは全く別で、長年の中で500円というふうに定めておりましたが、もう一度見直しのことをずっとかけまして、600円というところへ、数字的に出ましたので、そのように

上げたいということになります。借りている駐車場との関係は一切ありません。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 総務の所管なんで、総務の委員会の中でこのことについてやられて決定をして、上げますというふうな形で来るなら、それについては当然議論された中での決定事項と、議会の中で議論したということになると思うんですが、ただ執行部のほうが、みんな、うちのほうも100円上げるから、議会のほうも100円上げるんだっていうふうな形じゃなくて、もう少し、今の市の財産の中の駐車場のエリアはこういう形であって、それを何人の人間がこういうふうにやっていって、その基準がこうだから100円がちょうどこういうふうになる、必要ですとか、それからほかのところの財政が厳しいから何%を、その部分だけを負担を増やしていくんだと、だから駐車料金を100円上げるんだとかというような理由があってしかるべきだと思うので、そういう議論をしっかりやっていただいてから諮っていただきたいということで、これは承服できないということでございます。

○委員長（下山哲司君） 今振り返ってみますと、500円を支払うというたときも、職員の方も500円払うんだから、ほんなら議員も払おうと、こういう説明で皆さん御納得いただいてやっていただいたというふうに今思い浮かべとんですが、今回も、100円という言い方は悪いんですが、職員の方も600円に上がるということなんで、議員のほうも御理解をいただいて、総務常任委員会にかけにゃならないほどの内容じゃないんだろうと思うんで、総務常任委員長…。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） これは、次に議案の中に今度出てくるであろうとしてる、例えば熊山英国庭園の中の利用料の問題とか、ほかのところの利用料の問題とも相絡むことなので、じゃあそういうところも、今度議案の中では熊山英国庭園の中の使用料についてのことも議論される予定になっております。そういったことを含めて、今のことも併せて、値上げをする、それから市民それから職員、議員が利用するところは、こういうふうな形で値上げを考えていくんだというふうな中で、その中のこれだというふうな説明をしていかないと、1つずつ持っていくようなことではないし、前はよかったんだから今回もいいっていうようなことは理屈には通りませんので、それはそのときの状況で皆さんがオーケーをされたんかしらんけど、それから先、100円を上げるときについては、こういうふうにしたほうがいいのかという意見を私は考えたので、今申し上げる次第でございます。御理解をいただきたい。

○委員長（下山哲司君） そういう御意見があったら、皆さんにお諮りせにゃおえんようになるんで、この委員会で。

○委員（金谷文則君） お諮りください。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

それでは、今から金谷委員が御意見もされましたが、その方法でやったほうがいいと思われる委員さんは挙手をお願いしたいと。

2者選択になりますが、予定どおり600円でいったらいいと思われる方はその方法で賛成に、どちらかに挙手をお願いしたいと思いますので、まず金谷委員の言われたことに賛成で、そうしたほうがいいと思われる方は挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

○委員長（下山哲司君） それでは、600円でいきゃいいじゃないかという御意見の方は挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

○委員（光成良充君） 1個聞いてもいいですか。

○委員長（下山哲司君） 光成委員。

○委員（光成良充君） これは、議運で諮ってやることですか。全議員に対することなので、ここでせずに全協でやられたほうがいいかなと僕は思うんですが、いかがでしょうか。

○委員長（下山哲司君） 全協は決定権がないんで、これは委員会として、全協でそういう説明はしますが、この議運で決定したことをこういうことでよろしいですかということは全協で議長のほうが諮られると思いますので、この委員会として決定していただかんと全協で諮れないんで。

○委員（光成良充君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 光成委員。

○委員（光成良充君） ということは、全協でこういうふうに600円って決まりましたとなったら、全協で決めたのでほかの議員の方はそれに従ってくださいというような。

○委員（金谷文則君） 議運で決めたら。

○委員（光成良充君） 議運で決めたら、全協で報告して、議運で決めたので全議員600円に従ってくださいねっていうふうになってしまうんですか。

○委員長（下山哲司君） それは、議長のほうが、議運ではこういうふうに決定いたしましたので御協力をお願いしたいと思いますというお話が全協であると思います。その中で、過半数の方がそりゃいけんというて言われれば、再度また考えにや、ここへ戻ってきて協議しなきゃならないと思いますが、いまだかつてこういう案件を所管の委員会で協議したことはないんで、ここで全協で説明ができるだけの決定をしていただきたいというふうに思いますので。

○副議長（治徳義明君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 治徳委員。

○副議長（治徳義明君） 一点、お聞きしたかしらんですけど、これは4月1日から、3月1日から、その確認だけをお願いします。

○委員長（下山哲司君） 前田副市長。

○副市長（前田正之君） 4月1日からの予定でございます。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

○委員（福木京子君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 福木委員。

○委員（福木京子君） 1人からも意見が出てるんですから、これは多分予算に出てくると思うんです、当初予算に。

○委員長（下山哲司君） 福木委員、予算に出るんですけど、これは議会のことなんで、職員さんが600円に上げると言われよんで、議員だけ上げるか上げんかの話なんで、今500円はあるわけですから、だからその500円に対して議会が不服というんじゃないんですけど、それに関連した予算について金谷委員が言われたんですけど、いまだかつてこういうことを所管の委員会で諮ったことがないんで。

○委員（金谷文則君） 関連で。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 私がかき混ぜたような感じなんですけども、100円を上げなきゃいけなくなったというのがいつの時点であって、当然予算の中には、500円のものが今度600円に上がるだろうということで、議員の分も含めた中で予算の措置が取られと思うんです。そうしたら、当然、今日決まって今日ここに出てくるような問題ではなくて、これは議論をしてきたのが執行部で、いつ、何か月か前には当然議論をして予算の中に反映していったるはずなんですから、当然総務の委員会の中でこういう形で議論をして、上げるように検討して100円ですとか、それについての御報告とかがあってしかるべきで、今ここへ、今日初めて100円上げますなんていうのは、僕は100円上げるのは何てことはないです、お金を上げてもいいとは思いますが、手順をきちんと踏まなくて急に雷が鳴るようなことをしてもらったんじゃないから、あえてしつこく申し上げておる次第でございます。委員長が言われてることもよく分かりますし、皆さん、おかしいことありませんか。今日何でこの100円上げるというのが出てくるかということを掘り下げていったら、おかしいでしょ。ということで、私は御意見を申し上げます。

○委員長（下山哲司君） 直近のこの議会運営委員会へ執行部のほう、議長のほうが受けてお諮りをお願いしとんで、委員会としてはするかしないかの話になると思うんです。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 議長が受けて、じゃあそれが今日受けたわけではないかもしれんし、今日受けられたのかもしれないけども、そのときに議長として御意見はどういうふうに言われたのか、ああ、分かりましたと言われたのか、議運でじゃあ諮りますということでここに諮られとるんか。当然、私は協議する時間があつたと思うんで、100円がいつそのこと200円上げたほ

うがいいじゃねえかという意見がひょっとしたら議会からも出るかもしれないし、100円、はい、そうですかっていうのは私は言えないなと思います。

○委員長（下山哲司君） 事前の打合せでは、議長から相談があったときに、私委員長としては、職員が600円に上げられるんだったらそれはそれに倣わにやいけんだろうという御意見は申し上げました。金額が100円でええんかというのも話もしました。ですから、職員と同等という話でございますので、そういうことで議運に諮らせていただいております。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 私も不勉強で申し訳ない、説明が十分できるかどうか分からないので申し訳ないんですが、まず職員の駐車場の利用料条例があるのかどうか、私も勉強不足で分からないんですが、議員については、その職員に準じてあくまで御協力をいただくということで今まで500円を徴収していたというふうに理解しております。そうした中で、金谷委員が言われるように、当然市の歳入に上がってくるわけですので、予算費目としてどこに、100円アップ分掛ける17人掛ける12か月ということで、上がってるかどうか確認すればよかったんですが、そのあたりで、あくまで議員については協力の依頼ということだと私も認識しておりましたので、そのあたりで安易に考えて御協力をお願いするということを申し上げた次第です。

納得がいかないということであれば、当然歳入のどこの費目に入るのか確認をして、それではなぜ100円アップするのか、その理由づけについても再度確認をして、議員、議運の皆さんにお諮りを再度させてもらって、予算を審査する前に議会運営委員会を開いて、それで全員協議会を開くなりして全議員に周知させていただきたいと思いますので、取りあえずこの場は保留にさせていただければと思います。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） もう一つ、重要なことだと思うんです。全てのことが、もう一遍元へ返って考えるもう一つの項目として、例えばガソリン代を1キロ25円で計算をするとかというようなことが、議員のほうもそうなってます。それから、職員の人たちもそうなってる。職員のほうがそうなってるから議員もそういうふうな形で、政務活動費の基準とか、そういうものでなってますけど、本当に25円でいいのか、そういうことを検討も併せてした中で駐車料金の検討も併せてすればいいことで、そういうのを例えば総務の中で話をするのか、執行部の中で話し合ったものを総務常任委員会にかけるとか、皆さんの協議会へ出してくるとか、そういうようなことをやっていかないと、職員のほうは、例えば人勧があつて給料が上がります、極端なみみっちい言い方かもしれませんが、議員のほうには人勧も何も関係なくて、20年も、20年じゃねえな、この間変わったからかもしれませんが、固定した金額のまま、その中からまた100円が上がってというふうなことになるわけで、何も同じようにしなきゃいけないことも何もなく、協議をして、議論をして、それでよかったらそのとおり、今議長が言われたように、全協の中で皆さんに諮って、それでいいと言えればそれでいいことだろうと思いますけど

も、執行部のほうだって、今まで決められてる規定のほうも当然考えられて、25円の根拠というのはあったと思うんです。前、議会の中でも議論をしたことがあったと思いますけども、今は油だってあれから比べたら相当上がってるのにそのままでもいいのかとか、そんなこともぜひ議論をしていただいて、駐車場の料金も100円アップするのがいいのか、いいというふうな結論を出されたので、議会のほうもそれに追随するというふうな結論が出れば、当然100円アップ、みんなで協力するというのはいいことだと思うんで、その辺のところも併せてしっかり協議をして、話し合いをした中でものを上げてきていただきたいと思います。

○委員長（下山哲司君） 執行部としては、審議会にかけられて、審議会の意見を基に、前田副市長に今説明をいただいたように、この部分に関しては審議会にかかって御意見を尊重してやりようということなんで、その今後の御意見はまた別の機会で行っていただかんと、あれもこれも一緒にするというわけにはいきませんので、今この委員会へ出されとるのは500円を600円ということに出されとんで、それだけについて御意見をいただきたい。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） だから、そのように申し上げて、このことについては、今議長も保留にと言われたんで、保留されるべきだと思います。それに関連してこういうこともありますよという事例を先ほどは申し上げた次第で、大変失礼をいたしました。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 委員長といたしましては、事前に議長と打合せをする中で、こういうことでお願いをしようということに決定しておりますので、委員長としては議長と打合せをしたとおりに皆さんにお諮りして決定していただかんと、それをまたというわけにはいきませんので、決定をしていただきたいというように思いますので、皆さんの御意見を、先延ばしにするのか、今日決定するのか、どちらかに決定していただきたいと、皆さんの表決でお願いしたいと思います。

金谷委員の申されたことを尊重して、そうしたほうがいいと思われる方は挙手をお願いします。

じゃから、金谷委員のは保留、議長が言われたんじゃけど、一旦ここへ出してまた保留にしなきゃならないほどのあれがあるかないかで、委員長の判断としては、この全協に報告しなきゃならない立場でございますので、決定を保留にするか、今日その600円で決定していただくか、どちらかに表決していただきたいというふうに思います。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 私のほうが、委員長の判断を通り越して一方的に申し上げましたけれども、先ほどの私の発言、じゃあ訂正をさせていただきます。委員長のほうの判断にお任せし

たいと思います。

○委員長（下山哲司君） この委員会自体が、委員長をやらせていただきょんで、委員長の判断として進めさせていただきたいというふうに思いますので、どちらかに表決をお願いしたいと。

金谷委員が申されるように、いろんなことを含めて、先延ばしにして協議をせえという…。

福木委員。

○委員（福木京子君） 金谷委員がいろいろ意見を言われたけど、そうじゃなくて、いろいろ経過があつて、議長も悩んで保留というのを一旦言われたんだから、だからその点だけです。ほか、いろいろ何もかんもじゃなくて、私はその1点で。

○委員長（下山哲司君） そりゃ、議長のほうが間違いでございます。一旦委員長に預けた以上は、委員長に相談せずに勝手に取り下げるというような話をさせていただいたんじゃ議会運営委員会は成り立ちませんので、そういうふうに判断させていただきます。

福木委員、よろしいか、それで。

○委員（福木京子君） はい。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 私は、何回か意見を申し上げましたけど、先ほど福木委員がおっしゃられたように、今ここであれするんじゃないかっていうことが最初に申し上げとることございまして、あと私が補足していろんな話をしたのは、そういうことも考えられるよということで補足説明をただけのことで、それをしなさいというようなことを言っとなるわけではございませんので、御理解をいただいて採決をいただきたい。

○委員長（下山哲司君） 私が申し上げたのは、今福木委員が議長の言われたことに対してのことだったんで、そういうふうに委員長としては判断させていただいております。

ですから、預かった以上は、私の判断も含めて運営させていただきたいと思いますので、どちらかに表決をお願いしたいというふうに思いますので、委員長としてはどちらになっても、整理だけですから、それをするかせんかの整理ですから、金谷委員の言われるのが皆さん多ければそういうことで決定ということになりますので、全協ではそういう説明を議長のほうからしてもらうようになります。ですが、一応提案として出させていただいた以上は、表決をするか、どっちかに。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） それじゃあ、私の意見も、先ほど議長が意見を申し述べられて、それを取り下げられたと同じように、私もここでの意見でございますので、委員長が今おっしゃられたように、これをそのまま上げることに、全協のほうで報告することに賛成かどうかだけをお探りいただいて、私の提案がどうのこうのというところは諮りにかける必要はないと思いま

すので、今委員長がおっしゃられたように、やるかやらないかだけでやってください。反対は反対をすればいいわけで。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員からの御意見でございますので、そういうふうにやらせていただきます。

ただいまの駐車料金を500円から600円に上げてお世話になるということに賛成の方は挙手をお願いしたいと思います。

〔賛成者挙手〕

○委員長（下山哲司君） それでは、多数でございますので、そういうことで一応全協に。

いや、4名おられたんで。

○委員（福木京子君） 全協で諮るためのあれですからね。

○委員長（下山哲司君） 全協に諮るんじゃないありません。600円にさせていただくことでよろしいですかというお願いをしとんで。

○委員（金谷文則君） すると決めましたからって言うっていう、今のことで皆さんが賛成したんです。

○委員長（下山哲司君） そういうことです。だから、私が端っこだけしか言わずにお願いをしたのが悪いんですけど、前田副市長のほうで審議会で御意見を聞いて、その金額の妥当性を説明していただいたんで、それで御理解いただけんようだったら私もこの立場がありませんので、私委員長としては理解してるつもりでやらせていただきますので、600円に上げさせていただくことで決定してよろしいでしょうか。もう一回、再度挙手願います。

再度お願いします。

いやいや、副委員長が挙げてなかったと言われたんで、副委員長のほうも。

○委員（金谷文則君） いやいや、それは挙げなかった結果だから。

○委員長（下山哲司君） 挙げなんだゆうことですか。

それでは、先ほど決めさせていただきましたように、多数で、そのように全協で説明を、議長、お願いいたします。よろしいですか。

○議長（佐藤 武君） はい、分かりました。

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうように決定いたします。

続いて、議会事務局から、局長、お願いします。

○議会事務局長（土井常男君） それでは、私のほうからは、本庁舎への移転についてのお知らせをさせていただきます。

先日、総務常任委員会にて、管財課より移転について説明がございました。

議会事務局の引っ越しを3月23日の土曜日で予定しております。議会機能全てが3月25日月曜日より本庁3階へ移転いたします。3月定例会終了後から移転作業を行う予定にしております。

す。そのため、熊山支所の議員控室にありますロッカー、議員ボックス、議場の議席などに忘れ物がないようにお持ち帰りいただきたいと思います。遅くとも議会最終日の14日木曜日までにお持ち帰りをさせていただくようお願いしたいと思います。

続いて、費用弁償についてでございます。

今回の移転により通勤距離が変わりますが、議員の皆様の通勤距離については事務局で変更いたしますので、申請の必要はございませんのでよろしくお願いいたします。

事務局からは以上です。

○委員長（下山哲司君） ただいまの報告について質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、そのように、議長、全協のほうで説明をお願いしたいと思います。よろしいですか。

○議長（佐藤 武君） 分かりました。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、その他、委員また執行部から何かありましたら発言をお願いいたします。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） ないようでしたら、委員会の閉会中の継続調査及び審査について確認をお願いしたいと思います。

会議資料7ページの表のとおり、議長に対し閉会中の継続調査及び審査の申出をしたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは……。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 報告1点、局長のほうからお願いします。

○議会事務局長（土井常男君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 土井局長。

○議会事務局長（土井常男君） お知らせすることがもう一点ございました。

議会初日に市長より諸般の報告と施政表明という形で申出がありまして、していただくんですが、その市政表明については、議会初日の当日9時30分にはタブレットに格納いたしますの

で、そのことをまた報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） 何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、継続調査についてはよろしいですか、これで。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、このように申出をいたします。

以上をもちまして議会運営委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午後 2 時 20 分 閉会